

平成29年度

甲賀市社会福祉協議会

ご近所福祉活動助成事業

助成金交付申請のてびき

共に生き 支えあい 個性が輝く 人権尊重と
健康福祉のまちづくりをめざして



甲賀市地域福祉キャラクター **ふ**くろうの**し**いちゃん

社会福祉法人 甲賀市社会福祉協議会

ご近所福祉活動助成事業

【趣 旨】 「健康福祉のまち甲賀」をめざして、区・自治会単位で住民が主体的に実施するご近所福祉活動やふれあいサロン活動等を推進するため助成事業を行います。

【財 源】 社協一般会費、赤い羽根共同募金、善意銀行

【助成対象者】 (1) 健康福祉会
 (2) 区・自治会単位で主体的に福祉活動をする区長・自治会長が認めた団体。
 ※区長・自治会長を通じて助成します。

★【ご近所福祉活動助成】★

【助成対象事業】 (必須事業とその他事業の活動例)

活動項目	説明	具体例
①ご近所福祉懇談会の開催 (必須事業)	地域の福祉課題や生活課題を話し合い、解決に向けての懇談や協議を行う	○地域課題や解決策の話し合い ○今後の地域づくりの協議 など
②地域住民への周知活動・広報紙発行 (必須事業)	地域で取り組んだ事業や協議の経過や結果を地域住民向けに広く周知する活動	○福祉広報紙の発行 ○事業啓発チラシの配布 など
③福祉マップづくり	福祉マップを作成し、情報を共有する	○バリアフリーマップづくり ○防災マップづくり など
④福祉のまちづくり・健康福祉講座・研修会の開催	誰もが安心して暮らせる「健康福祉のまちづくり」を目標に、生活やまちづくりに関わるさまざまなことをテーマにした講座・研修会	○福祉体験 ○ボランティア ○健康 ○まちづくり ○環境 ○人権 などの講座開催
⑤地域資源、福祉調査等	各種調査活動をとおして地域の実態やニーズを把握する	○気がかりな人や地域資源、福祉ニーズ、生活実態、住民の意識調査など
⑥防犯・防災活動	地域の安心安全のための活動 子どもの安全・健全育成の活動 高齢者等を狙った悪質商法被害防止活動	○安全パトロール ○危険箇所の点検や修繕 ○遊び場の点検や修繕 ○防災訓練や防災防犯講座 ○悪質商法予防活動 など
⑦地域交流活動	地域住民が行事文化継承やスポーツ、レクリエーションなどを通じて交流し、福祉のまちづくりをすすめる活動	○世代間交流 ○運動会 ○納涼祭 ○文化祭 ○ウォーキング ○グラウンドゴルフ ○福祉バザー ○チャリティー活動 など
⑧バリアフリーの取り組み (拠点整備活動)	バリアフリーの視点で地域内の施設や活動イベントなどを再点検・見直しを行い、高齢者や障がい者など要支援者が参加しやすい拠点整備や取り組みを行う	○拠点施設や道路等の確認・整備 ○要支援者に配慮した活動の再点検・参加しやすい内容実施

※その他健康福祉のまちづくりを目標に必要な・対象とおもわれる事業についてはご相談ください。

「①ご近所福祉懇談会の開催」と「②地域住民への周知活動・広報紙発行」の実施が助成金交付の必須要件となります。

【ご近所福祉活動助成限度額】

区・自治会単位で、前年度に取りまとめていただいた「社協一般会費」の総額と「赤い羽根共同募金」の実績額に2割を乗じた額に均等割りの5,000円を加えた額を助成限度額とし、総事業費は助成金額を上回ることが助成条件となります。

★【ふれあいいきいきサロン助成】★

【助成対象のサロンとは】

家に閉じこもりがちな、支援を必要とする人を対象に、住民同士の見守りと支えあいを目的として継続的に実施する地域の中の居場所づくり活動
(高齢者・障がい者・子ども・親子などを対象としたサロン活動)

【ふれあいサロン助成限度額】

開催回数/年間	助成金限度額
12回以上	24,000円
6回以上	12,000円

※サロン活動の総事業費が助成限度額を上回ることが助成要件となります。

【助成対象経費】(共通)

項目	助成対象経費 具体例
報償費	講師・指導者などに対する協力へのお礼 (ボランティア:1回1,000円以内) (専門講師:1時間5,000円以内)
旅費	講師・指導者・補助者にかかる交通費・宿泊費など
消耗品費	事務用・事業用消耗品(材料・食材など)
燃料費	事業の実施に必要な燃料代
印刷製本費	資料やチラシ作成費など
光熱水費	事業の実施に必要な電気、ガス、水道代など
通信運搬費	事業にかかる切手・電話代など
使用料及び賃借料	事業を実施するための会場使用料や機器の借上料など
その他	事業の実施に必要なと特に法人会長が認めたもの

※助成対象経費に「アルコール類」は認められません。

【募集期間】 平成29年5月8日から平成29年9月30日まで

※助成金の交付が決定し、事業が完了した場合は、事業実施完了報告書を提出いただきます。

- (1) 事業を実施した際の「領収書」等の添付の必要はありませんが、事業内容がわかるよう資料を添付してください。(事業チラシや写真、配布資料など)
- (2) 事業実施に当たっては、できる限り「収支予算書」にそって行っていただきますようお願いいたします。当初予算と大きく変わる場合は必ず事前にご連絡ください。

甲賀市社会福祉協議会 ご近所福祉活動助成金交付申請書

平成**29**年(20**17**年)**6**月**1**日

社会福祉法人 甲賀市社会福祉協議会
 会 長 辻 金 雄 様

甲賀市社会福祉協議会 ご近所福祉活動助成金を別紙の実施計画書を添えて申請します。

区・自治会名 **こうか区**

区長・自治会長名 **(区長) 甲賀福男** 印

〒528-0005

連絡先 甲賀市**水口町水口5609**

T E L 0748 (**65**) **6370**

記

助成金交付申請額 合計(A+B)		<u>金 65,000 円</u>
内 訳	(A) ご近所福祉活動助成申請額	41,000 円
	(B) ふれあいいいききサロン助成申請額	24,000 円

ご近所福祉活動 事業実施計画書

(A) ご近所福祉活動助成申請額	41,000円
------------------	---------

【必須事業】

福祉懇談会の開催	実施時期	参加対象	内 容
	11月15日(日) 19:30~ 21:00	役員および 地域住民	・地域課題の整理と解決策の協議、検討 ・これからの地域づくりの話し合い
広報紙の発行	発行時期	配布先	内 容
	6月・8月・3月	区内全戸へ配布 (150世帯へ配布)	福祉行事・福祉活動などの周知 活動実施報告などを掲載

【ご近所福祉活動】（「福祉懇談会の開催」「広報紙の発行」以外で取り組まれる事業を記載ください）

事業名	高齢者と子どもたちのふれあいの交流事業
実施主体	こうか区健康福祉会
事業内容	①区内の高齢者と子どもがいる世帯に案内チラシを配布して参加者を募る。 ②閉じこもりがちな高齢者には訪問して参加を呼びかける。 ③昔の遊びを高齢者が子どもたちに伝え、ともに食事をするなど楽しく過ごす。
予想される成果	①世代間の交流・親睦が深まる。 ②高齢者が子どもと昔遊びを教えることで、伝統を継承することができる。 ③子どもの登下校時を高齢者が見守るなど、安心安全のまちづくりができる。

【収支予算】（収支の内訳を記入のうえ、収支合計額が合うように記載ください）

収入の部		支出の部	
項 目	金額（単位：円）	項 目	金額（単位：円）
社協から助成金(A)	41,000	消耗品費	51,000
こうか区から補助金	40,000	印刷製本費	25,000
		会場使用料	5,000
収入合計	81,000	支出合計	81,000

ふれあいいいききサロン 事業実施計画書

(B) ふれあいサロン助成申請額	24,000円
------------------	---------

サロン名	ふれあいいいききサロンこうか		
実施主体	こうか区健康福祉会		
実施場所	こうか公民館		
サロン世話人 (代表者)	氏名・甲賀 福太郎		・電話番号 0748-12-1234
	住所・甲賀市水口町水口5609番地		
開催予定 回数(年間)	12回	開催 日時	毎月第3火曜日 13:30~15:30
参加対象	満75歳以上の方で、昼間ひと暮らしの方も含む(会場まで来ることができる人)		
実施予定日	事業内容		対象者
			スタッフ
H29 4月	健康体操・テーマソング・指運動・しりとり歌合戦他		10
5月	健康体操・テーマソング・指運動・リズムひざたたき他		15
6月	健康体操・テーマソング・指運動・うちわ作り・童話朗読		10
7月	健康体操・テーマソング・指運動・こまおくり歌合戦他		12
8月	健康体操・テーマソング・指運動・頭の体操		10
9月	健康体操・テーマソング・指運動・ファッションショー・童話朗読		10
10月	健康体操・テーマソング・指運動・空き缶ボーリング他		10
11月	健康体操・テーマソング・指運動・しめ縄作り・餅つきペタン		14
12月	健康体操・テーマソング・指運動・忘年会・かくし芸		10
H30 1月	健康体操・テーマソング・指運動・百人一首で遊ぼう・かるた他		13
2月	健康体操・テーマソング・指運動・豆ひろい競争・童話朗読		10
3月	健康体操・テーマソング・指運動・一年の思い出俳句作り他		11
	<p>※毎回、参加者の困りごとや健康状態などを聞き取り、必要に応じて、関係先に連絡して、解決支援を行う。</p>		
	合計		135
			30

【サロン収支予算】(収支の内訳を記入のうえ、収支合計額が合うように記載ください)

収入の部		支出の部	
項目	金額(単位:円)	項目	金額(単位:円)
社協からサロン助成金(B)	24,000	報償費(講師謝金)	10,000
こうか区から補助金	10,000	消耗品費	44,000
参加者負担金	40,000	印刷製本費	10,000
		会場使用料	10,000
収入合計	74,000	支出合計	74,000